日本の教育は現在さまざまな面で大転換の必要に迫られている。しかしこの問題に対するのは、そのうちの学習指導の問題である。われわれが非常に実践してつくりあげた学習の方法、すなわち、マンネリズム的な考え方は見直されなければならず。われわれが踏っている教育、学習の体質改善をとげようとしている。誠に新しい時代の波は急激に来つつある。われわれの持っている近代国民教育の歴史にくらいわかれの短い国民教育の歴史をいかし持たないソリューションにおいて、今では国の到達している所よりもはるかに近い状況にあるため、ますます обучениеの進む相関を求めて、学習指導ということも、それらの国々特有の形態をとるであろうから、ただ形式はかくを問題にしても意味がない。われわれの問題にするのは、その根本にある基本的な考え方である。欧米の先進諸国がいかなる考え方にかかわらず具体的な方策を実現しつつあるかを広く見ていることはいつも必要である。特に最近観察研究のあるわが国の教育界にとって、さらに重要である。自分は学習の改善の問題は、少し大げさにいえば民族の興亡にも関係ありと思うので特にこのように考えているのである。以下述べるのアリカにおける最近一、三年に学習改善の問題の一つの方向を私なりに解釈してわれわれの問題として提示するものである。

1. 生徒はレスポンスしているか

最近、学習において最も大きな問題として考えられているのは個々
の興亡にも関係あるとと思うので特にこのように考えているのである。以下述べるのアリカにおける最近一、三年に学習改善の問題の一つの方向を私なりに解釈してわれわれの問題として提示するものである。
ロ・ティーチングマンの一例

今ここに小学校二年生の理科の教科書がある。第一章に動物の生態を教えるための教材がある。牛の毛をつけていたり、馬を飛んでいたような絵が描いてある。これは小さなかか面白く教科書である。子どもはこれを見て、ここにある絵はおかしいとか、間違っているとしかいうが、牛の生態は何でしょうか。
自己表現と測定とフィードバック

生徒の反応を制御しようということになると、生徒に対して極めて具体的な活動を要求し、生徒に対して常に判断を迫る、判断を迫るものが必要である。生徒に対して常に判断を迫る、判断を迫るものが必要である。生徒の反応を制御しようとすることになると、生徒に対して極めて具体的な活動を要求し、生徒に対して常に判断を迫る、判断を迫るものが必要である。
プログラム

さきののような学習に入り行うためには大変な準備がいっている。今までの程度の教材研修ではとても話にならない。極端にいえば生徒一人一人に対して教材が準備されることが必要になって来るのである。在われわれの行なっている学習では、子どもはパワーセルギーを使いっぱなしで、何も残っていないのではないか。時間の空費であるのではないか。

V. プログラミング

このような学習を行っていくためには大変な準備がいっている。今までの程度の教材研修ではとても話にならない。極端にいえば生徒一人一人に対して教材が準備されることが必要になって来るのである。在われわれの行なっている学習では、子どもはパワーセルギーを使いっぱなしで、何も残っていないのではないか。時間の空費であるのではないか。

証的な研究の結果明らかになってくる。一つ一つ教材を与え、反応を求めるか、どんな問題を与え、どう答えさせるかを考えなければならない。これらはもっと少な
言・われわれの問題

以上極めて簡単であるが、エリーチャンゲーションを中心にした現在の状態や将来の方向について、特にその根本的考え方を述べた。この基本的考え方では、何か今新しい述べられるかしない、一人一人を育てる教育である。日本でもそれをうまく古い言葉を用いて表現する必要がある。

さてが日本ではそのつもりになっているだけではなく、具体化し、また新たな考察をする必要がある。また教育論議は、子どもたちが教科書学習を排除し、子どもの活動を尊重する学習が強調されたにもかかわらず、結論において落ち着いたのは、講義・解放方式によるものである。

そういった事は教育論議である。教育論議は、子どもの教育を管轄する教育機関である。教育論議は、子どもたちが教科書学習を排除し、子どもの活動を尊重する学習が強調されたにもかかわらず、結論において落ち着いたのは、講義・解放方式によるものである。
ことばすかり忘れられている。それらの問題がいかなるものではない。

そう・社会の教育的エネルギー

ティーチングマシンの考え方は、全教科にわたる問題であり、また、
全学校段階にわたる問題である。いままで実験段階といた方がよいので
あり。しかし小学校や幼稚園でもさまざまな教科で使用されている。

すでにマシン運動という言葉が生まれているから急速にこの考え
方による学習の体質改善運動は進むであろう。これこそがされている
社会のエネルギーも大へんものである。すでに学者によって三〇数
種類の考察が生まれ、半数が商品として売り出されている。またプロ

グラムをつくる仕事は大変な仕事で教師の一人一人がよくしない
所ではない。それをやるのはむしろ学者、研究者で、現場の先生も
力もよりある。それらの人々と産業資本との結びつきもうまく
っているようである。電子工学を利用した大きなマシンもできている
が、こういうものを試作して教育の能率をあげようとする意味な仕事
が多く行なわれている。

マシンの一種にトレーナー・テスター。略してT－T方式というの
があるが、これを製作した会社の社長が私に語った所で二三人の学
者の協力で三年を費したそうだである。電気や電子工学の技術訓練のた
めるマシンであるが、中にトレーダーの故障の発見と修理の訓練をする
ためのプログラムは五、〇〇〇以上の項目にわたって、生徒の

反応を測定しつつ訓練する用紙ができていた。これはただ金があるか

矢口新ライブラリー 03310 日本教育の体質改善